

## 平成21年 第3回定例会一般質問

○議長 横尾 武志君

5番、小田議員の一般質問を許します。小田議員。

○議員 5番 小田 武人君

お疲れ様でございます。5番、小田でございます。一般質問をいたします。

我が国は世界に類を見ない早さで高齢化が進み、今や世界で1、2の長寿国となっております。この芦屋町におきましても、高齢化率が今年の8月時点で23%を超えるというような状態になっております。

こういうことを念頭におきまして、1点目の質問といたしまして、ひざや腰に故障のある高齢者対策について、要旨につきましては、公衆便所を含む公共施設内のトイレのうち洋式便座が設けられている箇所について、お尋ねいたします。

続いて2点目といたしましては、19年の6月定例会におきまして一般質問させていただきました件について、再度今日質問させていただきます。総合運動公園の整備計画について、野球場予定地の検討結果と今後の整備計画についてお尋ねをいたします。

以上で、1回目の質問を終わります。

○議長 横尾 武志君

執行部の答弁を求めます。生涯学習課長。

○生涯学習課長 本田 幸代君

それでは高齢者に対する対策について、要旨1の町内公共施設におけるトイレのうち、洋式便座が設けられている箇所を尋ねるという件につきまして、生涯学習課管轄における施設の状況を報告いたします。

洋式便座を設置している施設は、芦屋釜の里、芦屋歴史の里、山鹿公民館、東公民館、総合体育館でございます。また、現在工事中の町民会館、中央公民館は、すべて洋式便座でございます。

以上です。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 守田 俊次君

環境住宅課です。公衆便所を管理しております担当のものでございますので、公衆便所の内容につきましてお答えいたします。

町内に設置の公衆便所につきましては、主に児童公園に設置されております。施設数につきましては、芦屋町所有分の16カ所、環境住宅課管理のものが14カ所ございまして、地域づく

り課の海浜公園内の2カ所となっております。それと合わせまして、福岡県の所有分につきましては3カ所ございまして、合わせまして公衆便所につきましては19カ所となっております。

そのうち、洋式便座、便器でございますが、これを設置しています箇所数につきましては、8カ所となっております。この内訳でございますが、公園内設置箇所につきましては、高浜ポケットパーク、海浜公園内2カ所、計3カ所でございます。公園以外の設置箇所につきましては、芦屋町所有分2カ所ございまして、柏原洞山入口トイレ、夏井ヶ浜夕日のみえるトイレでございます。

それから、県所有分につきましては、港湾緑地の2カ所、それと江川台河畔公園にありますオストメイト対応トイレ、その分でございますが、3カ所とも様式の便器となっております。

以上でございます。

**○議長 横尾 武志君**

もう一つは。野球場はだれ。野球場。生涯学習課長。

**○生涯学習課長 本田 幸代君**

続きまして、総合運動公園の整備計画についてでございます。野球場予定地の検討結果と今後の整備計画について尋ねるということでございますが、この件につきましては現在暫定的ではありますが、多目的に活用できるグラウンド整備について検討を重ねております。

基本的にはグラウンドゴルフ、少年野球、サッカー等を対象に整備することを考えております。しかしながら厳しい財政状況でありますので、経費を抑えながらどこまでできるかを検討しております。できるだけ早く結果を出したいと考えております。

以上です。

**○議長 横尾 武志君**

小田議員。

**○議員 5番 小田 武人君**

先ほども少し触れましたけれども、2020年には国民の4人に1人が高齢者になると予測されておるわけございまして、このような高齢化に伴うさまざまな問題点、それに対しまして対策が非常に重要となっております。

芦屋町におきましても、高齢者保健福祉計画が策定され、いろいろな施策が今後講じられるというようなことになっておりますが、通常高齢者の方が行動されるには何ら支障はないわけでございますけれども、トイレなどに立ったり座ったりするようときに非常に身体に負担がかかると、そういう背景の中で、洋式トイレの設置を望むというような声をよく聞きます。高齢者の方々が社会活動やスポーツ活動、あるいは、みずからの健康づくりのために外出される、そういうときに、ひざに故障、腰に故障を持たれておられる高齢者の方が、トイレ——洋式トイレがな

い場合に非常にお困りであるという声をよく聞きます。

そういう方々のためにも洋式トイレの整備が非常に大切じゃないかなというようなふうに思っておりますが、先ほどご答弁いただきましたように、教育委員会所管のトイレにつきましては、もうほとんど洋式便座がついておるといことこの回答でございましたけれども、私のほうで調査したところ、総合運動公園の中央グラウンド、ここにつきましては洋式トイレはないというふうに確認をしております。

それから、公衆トイレにつきましては、多目的トイレ、これについてはいろんな箇所に設置されておりますけれども、見てみますと非常に入りにくいというような気がいたします。というのは、多目的という表示でございますけれども、内容については何か、身体に障がいがある方専用のトイレというようなことで健常者の方といたしますか、そういう高齢者の方々が使うのには何か非常に使いにくいというような話も聞いております。

そういうことの中で、中央公園のトイレ、それから柏原、夏井ヶ浜のトイレ、海浜公園のトイレにつきましては洋式便座が設置されておりますが、柏原、それから夏井ヶ浜につきましては、先ほど申しますように多目的トイレというような形で洋式トイレが設置されていないわけですが、そこら辺で使い勝手がいいような形での改修、またそういうお年寄りの意見が非常に多いということ念頭においていただいて、今後改修される予定があるのかどうか、中央グラウンドのトイレの分と公衆トイレの分についてお尋ねいたします。

**○議長 横尾 武志君**

生涯学習課長。

**○生涯学習課長 本田 幸代君**

今ご指摘のとおり、総合運動公園の中央グラウンドの公衆トイレには洋式便座がございません。ご不便をおかけしているのが現状だと思います。生涯学習課といたしましても、洋式便座の必要性は痛切に感じております。したがって、このトイレにつきましては、平成22年度の施設整備計画に改修工事として上げております。また今後、施設の改修を機に逐次洋式化を図っていきたいと考えております。

以上です。

**○議長 横尾 武志君**

環境住宅課長。

**○環境住宅課長 守田 俊次君**

ご指摘のように公衆便所につきましては、大半が児童公園というんですか、そこに設置されておまして、男女兼用といったところで利用されております。そのために洋式便器というんですか、その辺の改善につきましては、必要な箇所、それと管理上のいろんな問題点などを十分に調

査をいたしまして、改善を行っていきたいというふうに考えております。

それと、現在あります洋式便器のところにつきましては、表示の方法というんですか、どなたでもご利用できますといったような表示の方法を改善していきたいというふうに考えております。

以上です。

**○議長 横尾 武志君**

小田議員。

**○議員 5番 小田 武人君**

総合運動公園の中央グラウンドのトイレにつきましては改修していただけるということで、非常にグラウンド利用の頻度は高いもんですからね。高齢者の方々もグラウンドゴルフなり、非常にあそこは利用されている方が多うございます。トイレのためにわざわざうちに帰るとか、あるいは体育館のほうに行けば洋式トイレがあるわけですけれども、あれまで行くのも、わざわざ中央グラウンドにトイレがあるわけですから、それを改修していただければ、このことは解消できるんじゃないかなというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

それから、児童公園とかそういうところにつきましては、小さなトイレはともかくとして中央公園だとかいうようなところにつきましては、やはりあそこも結構利用者が多うございます。あそこについては全く洋式トイレがないわけでございますので、そこら辺についてはぜひ整備のほうをお願いしたいというふうに思っております。

いずれにいたしましても、福祉政策の一環として優先的に整備をしていただきますようお願いいたします、この件は終わります。

続きまして、2点目の総合運動公園の整備計画につきましては、先ほどの答弁では多目的——グラウンドゴルフ、サッカー等ができるような形での整備を検討してるということですが、先般といたしますか、19年の6月に私がお尋ねしたときは野球場予定地として安価な形での整備を考えておりますと。したがって内容については、今後検討するというごことばございましたので、そのことについてお尋ねしたんですけれども、先ほどの答弁では野球場の「や」の字も出てこなかったわけですが、そこら辺はどうなっているのでしょうか。

**○議長 横尾 武志君**

生涯学習課長。

**○生涯学習課長 本田 幸代君**

基本的には、少年野球、それからサッカー、グラウンドゴルフというふうに考えております。

もう少し具体的に、ま、これは先ほど申し上げましたように予算の関係がございますので、どこまでがどうかというのはまだこの時点では言えないんですけど、基本的には整地すること、それから周囲にフェンスを張る、それから野球場を考えますとネットの設置とか、倉庫、それから

ベンチとか日よけの設置など、現時点ではそういうものを考えております。何度も重ねて申し上げますけど経費の関係で、どこまでができるか、この時点ではお答えできません。

以上です。

**○議長 横尾 武志君**

小田議員。

**○議員 5番 小田 武人君**

財政状況が非常に厳しいわけでございますので、簡単に、安価で利用できる状態、こういうものであれば住民の皆さん方も理解いただけるんじゃないかなと思いますので、今のような状態のまま放置されておくことが一番問題でございますので、そこら辺はひとつよろしくお願ひしたいと思います。いつごろ利用できるような状態になるのか、めどをお尋ねいたします。

**○議長 横尾 武志君**

町長。

**○町長 波多野茂丸君**

今生涯学習課長がお話したとおりの大筋のことなんですが、このことにつきましては歴史をちょっとさかのぼらんと話ができないと思うんですが、当初は地主さんから野球場をつくるということで土地を町が購入したと聞いております。しかし、こういう時代の流れとともに芦屋の財政状況も逼迫してまいりまして、それと住民ニーズが変わってきたということで、現在ああいう状態の中で放置してあるというのが現状でございました。

それから、小田議員から先般もお尋ねいただき、今回も同じような進行状況はどうなっているのかという質問でございますが、実は小田議員も言われましたように、あれだけの土地をあのまま放置していいものかということで、いろんな利用状況を模索しておったわけでございますが、芦屋町の老人クラブの会長さん、それから今体協で一生懸命お世話していただいております総合型地域スポーツクラブ、スポネットしろやまさん。それから芦屋地区総合型地域スポーツクラブの設立準備の皆さん、それから主に一番最初にお願ひに来られたのが芦屋町のグランドゴルフ協会の会長さん、それから各グランドゴルフには6つか7つぐらい町内ありまして、各同好会の会長さんの連盟で今グランドゴルフをされている方が、グランドゴルフ人口が大変多くなって総合グランドでは少し手狭、手狭というか、それと利用頻度がやはりいろんな方が使われるんで、利用頻度が少ないので何とか上の予定地というか、上の空き地を整備してほしいという陳情書が2通今参っておったわけでございます。

そこで、先ほど来より課長がお話しておりますように、財政上の問題もございまして、何とかお金をかけないで皆さん方が利用できる方法はないかということで、野球、それからサッカー、グランドゴルフ等々、それからいろんな総合型が使えるようにということで、どこまでお話しし

ていいかどうか、今——ちょっといろいろ検討中でございます、後金額面の問題が、どこまでなら今の町財政の中でそれが許容できるのか、許されるのかということまで来ております。

そういう整地、泥を入れたり、いろんなことをするわけでございます。後管理上の問題も出てきますので、そういうことも含めまして、もう、そう遅くない時期に結論は出したいと思っておりますので、そういうことをご答弁させていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長 横尾 武志君

小田議員。

○議員 5番 小田 武人君

町長も今触れられましたように、今年の2月に、子どもから大人までだれもが参画できる地域住民の交流、あわせて体力の向上や健康で明るい住民生活確立を目的に総合型地域スポーツクラブということで、山鹿のほうで「スポネットしろやま」というのが設立され、また今後芦屋地区におきましても同じような組織が設立される予定でございます。

したがいまして、屋外での運動が今後ますます盛んになってくると、そういうことの中で運動公園の中央グラウンドにつきましては、この利用頻度は大変高い状態に今でもあるし、今後もなってくるであろうと思っております。このような背景を十分考慮していただきまして、住民の皆様方の理解と財政事情が許す範囲で、できるだけ早く整備をしていただきますよう要望いたしまして質問を終わります。

○議長 横尾 武志君

以上で、小田議員の一般質問は終わりました。